



# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「コガネムシ科 カナブン」  
体長 22～30mm。クヌギなど広葉樹の樹液を餌とする。似ているコガネムシはサクラなどの葉を餌とする。



「ツノトンボ科 ツノトンボ」  
開張 63～75mm。チョウのような長い触覚が特徴。トンボではなくウスバカゲロウなどの仲間。



「セミ科 アブラゼミ」  
全長 53～60mm。茶色のまだら模様のおなじみのセミ。成虫の寿命は最長1ヶ月。



☆「シソ科 クサギ」☆  
日当たりの良い野原などに生える落葉小高木。甘い香りを放ち、昼間はチョウ、夕方はガが訪花する。



☆「モクレン科 オガタマノキ」☆  
日本に自生するモクレン科では唯一の常緑樹。直径1.5cmほどの果実が色づいてきた。



☆「クワ科 イヌビワ」☆  
雌雄異株の落葉小高木。ビワではなくイチジクの仲間。雌株の果のうは黒色に熟し甘い。



「キジカクシ科 ヒメヤブラン」  
日向を好む多年草。花茎は10cm～15cmと小さい。葉より低い位置に薄紫色の花をつける。



☆「シソ科 アキノタムラソウ」☆  
野原に普通に生える多年草。草丈は20～80cmにもなる。花は薄紫色で7～11月にわたり咲く。



☆「キンポウゲ科 センニンソウ」☆  
常緑つる性の半低木。直径2～3cmの白い花は上を向いて全開する。別名「ウマクワズ（馬食わず）」

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。  
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2020年8月後半号



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 夏版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)  
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 赤灯台

## 地玉(じこく)の浜

## 駒ヶ崎灯台

## 千尋の浜

(上地の浜)

## 松尾展望広場

## 外の取



### 凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段



灯台まであと4分

ネズミモチ  
ヒメユズリハ  
モチノキ  
モチノキ  
モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

ハマオモト  
ハマナデシコ  
ハマゴウ  
ハマナタマメ  
トベラ

木のすき間から  
海が見えます。

ヤブツバキ群生地  
足元注意

周回ルート



木のすき間から浜が見えます。